

# 生涯学習講座

## ◆わくわくチャレンジ講座◆

子どもたちの交流を目的として、市内の小・中学校から参加者を募り、さまざまな体験にチャレンジしています。参加した子どもたちは、学校・学年の垣根を超え、友だちの輪を広げていました。

### おもしろ理科先生の実験 —ホバークラフトを作る—

6月14日と7月12日に、谷和原公民館で行われた「おもしろ理科先生の実験」には市内の小1～3年生の親子30組と小学4～6年生の子どもたち44人がそれぞれ参加しました。

台紙をカッターで切り抜いたり、モーターやプロペラを接続したりと、細かい作業が続きましたが、親子や友だちと協力して完成することができました。スイッチを入れて軽く触ると、床を滑るように動くホバークラフトに子どもたちはびっくりしていました。

#### 参加者の声(敬称略)

十和小2年 荒井 柚帆

空気力でうかぶホバークラフト。さいしょ、先生の見ている「空をとぶのかなあ？」って思いました。カッターナイフ



動いたよ!



ホバークラフト作りの様子

で、お父さんがきいているのを見て、少しこわかったです。でも、できあがったホバークラフトは、空までとんでいきそうでした。楽しかったです。

## //草木染め//を体験

6月28日に伊奈公民館で行われた「草木染め」には24人の子どもたちが参加しました。

今回の講座は、市文化協会所属の染色クラブの皆さんを講師に迎えて行いました。染料(植物から抽出した液)作りが始まると、緊張していた子どもたちも少しずつ周りの友だちともうち分け、楽しそうに材料をちぎっていました。その後、真っ白なバンドナが配られ、ビー玉や輪ゴム・たこ糸などで、模様を作りしました。ひとりひとりが熱心に取り組んでいました。染め上がったバンドナから輪ゴムやたこ糸を外す際には、きつく縛ったため苦労していましたが、広げられたバンドナを見ると、その仕上がりに満足していました。

#### 参加者の声(敬称略)

板橋小3年 加納 涼音

もようを作るのにきつくしぼるのがむずかしかったけど、楽しかったです。さいごにもようを見たときは、がんばってよかったです。また、こんどやるときはアシタバで



模様作りの様子



きれいに染め上がりました

## ///子育てほっとスマイル講座///

満2歳から未就園のお子さんを持つ親(保育者) 子を対象に6月10日から5週にわたり行いました。親子一緒にリトミックや手遊びを楽しんだり、それぞれ別々に親はピーズアークセサリー作りや子育て座談会、子は友だちと触れ合いながら簡単な工作などを行いました。

#### 参加者の声(敬称略)

水口 美幸

毎日、今日はどうやって子どもを遊ばせようか、どこへ出かけようかと悩んでいたのが、毎週決まった日に行く場所があったので、助かりました。親子別で参加できるのも、とても楽しかったです。

海老原 由美子

参加させていたいただいて、毎回本当に楽しかったです。子どもは、同じ年代の子どもたちと遊んだ事がなかったので、馴染めるか、なかよくできるかとても心配していたのですが、私が思っていた以上にはまったく



子育て座談会の様子

く、「また、お友だちとあそびたいなあ」と毎回帰り際に話していました。同じくらいのお友だちや下の子と接して、我慢や物の貸し借りを少しできるようになりました。また、機会があれば参加したいです。